

AnyMind Groupの海外配送自動化プラットフォーム「AnyLogi」が 総合航空貨物輸送会社フェデックスとAPI連携開始 配送事業者との連携により、フェデックスの海外配送を競争力の高い価格で早く・簡単に

AnyMind Group株式会社(読み: エニーマインドグループ、代表取締役CEO: 十河 宏輔、以下「当社」)が提供する海外配送自動化プラットフォーム「AnyLogi」は、総合航空貨物輸送会社フェデックス エクスプレス(以下「フェデックス」)とのAPI連携を開始いたします。

この連携により、ブランド企業やEC事業者は、保有するフェデックスのアカウントをAnyLogiに連携することで、送り状やインボイスを自動で発行可能です。ECプラットフォームShopifyなどで構築したECサイトから受注情報を自動で取り込み、決済ページに配送方法や関税額を表示します。これにより、購入者が選択した配送方法通りの送り状およびインボイスを自動で発行可能です。

AnyLogiは、フェデックスを含む他の国際配送事業者のサービスもご利用いただけます。AnyLogiを活用いただくことで、価格や配送日数を簡単に比較でき、最適な配送方法を選択可能です。



■フェデックスとのAPI連携の背景

越境EC需要が高まっており、同市場に参入するブランド企業の数が増加しています。しかし、越境ECでは、EC事業者が国ごとに異なる関税、配送料、配送日数を考慮しながら、最適な配送事業者を選定する必要があります。また、受注情報の入力や送り状の発行など、配送手配に多くの工数がかかっています。そこで、配送プロセスのさらなる効率化を目指し、フェデックスとAnyLogiのAPI連携を開始いたしました。今後も当社は、EC領域での支援を強化していきます。

■海外配送自動化プラットフォーム「AnyLogi」



AnyLogiはEC事業者を支援する海外配送自動化プラットフォームです。国内外のECカートや配送サービスと自動的に連携できるだけでなく、ECサイト上で送料や関税を表示することも可能です。また、配送サービスの送り状やインボイスの発行、集荷依頼など、すべての配送プロセスをプラットフォーム上で完結します。

URL: <https://anylogi.com/ja/>

■AnyMind Groupについて



AnyMind Groupは、2016年にシンガポールで創業し、アジア市場を中心に15カ国・地域に拠点を構えるテクノロジーカンパニーです。独自開発のプラットフォームと各国で築いたローカルネットワークを活用し、ブランドコマース事業とパートナーグロース事業をグローバルに提供しています。ECマネジメントプラットフォーム「AnyX」やインフルエンサーマーケティングプラットフォーム「AnyTag」などのプラットフォームやソリューションを9つ展開。ソフトウェアとオペレーション支援機能を組み合わせた「BPaaS」(Business Process as a Service)モデルで提供することで、DX推進と業務の効率化・省人化を実現し、クライアントの事業成長に貢献します。

会社名 : AnyMind Group株式会社

設立 : 2016年4月

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>

所在地 : 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー31F

代表者 : 代表取締役CEO 十河 宏輔

拠点 : 日本(東京・佐賀)、シンガポール、タイ(バンコク:2拠点)、ベトナム(ホーチミン・ハノイ)、インド(ムンバイ・デリー・バンガロール)、インドネシア(ジャカルタ・バンテン)、フィリピン、台湾、香港、マレーシア、カンボジア、アラブ首長国連邦、上海、深セン、韓国、サウジアラビア

事業概要:

ブランドコマース事業

ブランド企業及びインフルエンサー・クリエイターなどの個人向けに、EC及びD2C領域を中心としたブランドの設計・企画から、生産管理、ECサイトの構築・運用、マーケティング、物流管理をワンストップで支援するプラットフォームを開発・提供しています。

パートナーグロース事業

Webメディアやアプリを運営するパブリッシャーとクリエイター向けに、自社プラットフォームを活用した収益化及びブランド成長に向けた支援サービスを提供しています。